

1  
設置課程

入学期	コース	専攻	総定員	授業時間
4月	1年コース	日本語専修／大学進学	220名	週5日制(月～金) 9:20～15:05 もしくは16:50
	2年コース	日本語専修		
10月	1年半コース	日本語専修／大学進学		

※このほかに短期課程もあります。

2  
出願資格

- 次の a および b の(i)または(ii)に該当する者
- a 入学時において満18才以上であること。
- b (i) 外国において通常の課程により12年以上の正規学校教育を修了していること。  
 もしくは、文部省告示でそれと同等以上の学力があると認められること。  
 (ii) (i)と同等の学力があると本校の学校長より認定された者。  
 ※ただし、日本国内での進学を希望する場合は(i)に該当することが必要です。  
 また、原則として入学時において満30才未満であること。

3  
出願期間  
および出願  
方法・入学  
選考方法

出願期間	4月入学	8月上旬～11月下旬
	10月入学	2月上旬～5月下旬

- ※ 入学定員に達し次第、締め切ります。  
 ※ 入国管理局の申請受理期間の変更により、出願期限を変更する場合があります。

本校窓口受付時間 9:00～18:00 (土曜、日曜、祝日を除く)

- ※ 出願書類は早めにご持参ください。  
 (選考に必要な追加・訂正書類をそろえるのに1ヵ月以上かかる場合もあります)  
 ※ 留学の在留資格を必要としない場合は、**国内在住者用募集要項**によります。

出願方法

- ① 本校窓口で出願する場合  
 本人あるいは在日代理人が日時を予約の上、次ページの出願書類を入学選考料とともに直接本校窓口まで持参してください。  
 \* 日本国内居住者が経費を負担する場合は経費負担者が代理人となります。  
 \* 提出書類が英語以外の場合は別紙で日本語の訳文を添付してください。  
 \* 代理人は出願者本人を良く知り、在日中の生活指導ができる方に限ります。
- ② 日本国外指定窓口で出願する場合  
 志願者本人が、次ページの出願書類を入学選考料とともに直接日本国外窓口へ持参してください。日本国外窓口については、本校までお問い合わせください。
- ③ E-mailと郵送で海外から直接出願する場合  
 国籍により、E-mailと郵送での海外からの直接出願が可能です。  
 対象国については本校までお問合せください。

選考方法

出願書類の審査及び面接によって選考します。

4  
学生  
納付金

入学選考料(出願書類受理時)	20,000円
学費 入学金	100,000円
授業料(1学期(6ヶ月)分)	340,000円
施設設備費(1学期(6ヶ月)分)	40,000円

- ※ 教材費実費(年額15,000円程度)  
 ※ 学費については本校指定の銀行口座に振込んでいただきます。  
 ※ 一旦納入された入学選考料、入学金、授業料の返金は、財団法人日本語教育振興協会の「日本語教育機関による就学生・留学生の受け入れに関するガイドライン」に準じます。

## 5

## 志願者が準備する書類

書類はすべて志願者本人が記入してください

- ① 入学願書（本校指定用紙、志願者本人記入）
- ② 修学理由・出入国歴申告書（本校指定用紙、志願者本人記入）
- ③ パスポートのコピー【所持者のみ】  
\* 身分事項記載ページ及び入出国証印（スタンプ）のあるページすべて
- ④ 写真7枚【縦40mm×横30mm】（入学願書貼付含む、7枚とも同一のもの）
- ⑤ 最終出身学校の卒業証書または卒業証明書（コピー不可）  
【志願者が大学（またはそれに準ずる教育機関）に在籍中の場合】  
大学の在学証明書および高等学校の卒業証明書を提出してください。  
【志願者が高等学校卒業見込者の場合】  
出願時に高等学校卒業見込証明書を提出し、卒業後に卒業証書または卒業証明書を提出してください。
- ⑥ 最終出身学校の卒業成績証明書（コピー不可）
- ⑦ その他  
【満6歳に達する以前に小学校に入学した場合】  
小学校の入学年月、卒業年月を証明する書類  
【家族や同居予定者が日本にいる場合】  
日本にいる家族や同居予定者全員の外国人登録原票記載事項証明書  
\* 家族とは父・母・兄・弟・姉・妹・配偶者・子などを指します。

## 6

## 経費負担者が準備する書類

書類はすべて経費負担者本人が記入してください

## \* 経費支弁者について

「留学」の在留資格を取得するためには、本人の学習能力、留学目的の確認のほか、経済的に留学できる状況かどうかを証明できることが重要な審査基準になります。日本に居住している経費支弁者には、経費支弁の証明書類の提出をお願いする以外にも、本人在日中の学習、住居、進学、生活指導など、学生の一身上の最終的な責任を負っていただきます。

## 【A】 志願者本人が負担する場合

- ① 経費支弁書（本校指定用紙、志願者本人記入）
- ② 預貯金残高証明書（志願者個人名義のもの）
- ③ 在職証明
- ④ 所得証明

## 【B】 日本国外居住の近親者（父母・祖父母・兄弟姉妹）が負担する場合

- ① 経費支弁書（本校指定用紙、経費負担者本人記入）
- ② 志願者との親族関係を証明する書類  
家族関係証明書と住民登録簿本（韓国）、戸籍謄本（台湾）  
親族関係公証書（中国本土）、出生証明書（その他の国）
- ③ 預貯金残高証明書（負担者個人名義のもの）
- ④ 在職証明
- ⑤ 所得証明

## 【C】 日本国内居住者が負担する場合

- ① 経費支弁書（本校指定用紙、経費負担者本人記入）  
\* 経費支弁書の年収欄には、住民税課税証明書に記載されている総所得金額を記入してください。
- ② 住民税課税証明書  
市区町村長発行の住民税課税証明書（最新年度分総所得金額記載のもの）
- ③ 在職証明書  
【会社（法人）役員の場合】  
会社（法人）の登記簿謄本  
【自営の場合で他に証明する書類が無い場合】  
税務署の受付印のある確定申告書（控）の写しで鮮明なもの
- ④ 住民票（世帯全員の記載があり、続柄の記載が省略されていないもの）  
【経費負担者自身が外国籍の方／家族に外国籍の方が同居している場合】  
該当するすべての方の外国人登録原票記載事項証明書
- ⑤ 預貯金残高証明書（負担者個人名義のもの）
- ⑥ 志願者との関係立証書類  
【志願者の近親者（父母、祖父母、兄弟姉妹）である場合】  
家族関係証明書と住民登録簿本（韓国）、戸籍謄本（台湾）  
親族関係公証書（中国本土）、出生証明書（その他の国）  
【志願者（または志願者の父母）との関係が取引等による職務上の関係である場合】  
1. 相手方（志願者または志願者の父母）の事業の案内書または登記簿謄本  
2. 取引に係る信用状の写し  
3. 取引に係る船荷証券（航空荷物運送状を含む）の写し  
4. 取引の相手方と志願者の親子関係を証明する書類  
5. 関係疎明図（様式は任意）など  
を提出してください。

## 7

その他  
必要書類※右記  
対象国  
の方は提出  
必須

\* 以下の書類は、中国(本土)・ミャンマー・バングラデシュ・モンゴル・スリランカ・ベトナム・ネパール国籍の志願者のみ提出してください。

## [A] 志願者が準備する書類

- ① 戸籍またはこれに代わる学歴及び経歴を証明する書類  
【中国(本土)の場合】戸口簿の世帯全員分コピーが原本と相違ない旨公証されたもの  
\* 戸口簿は最新の内容に更新されたものをご用意ください。
- ② (財)日本国際教育支援協会と国際交流基金が実施する日本語能力試験N5レベル(旧4級)以上の認定書、または、これと同等の能力を有することを証明する書類

## [B] 日本国外居住の経費負担者が準備する書類

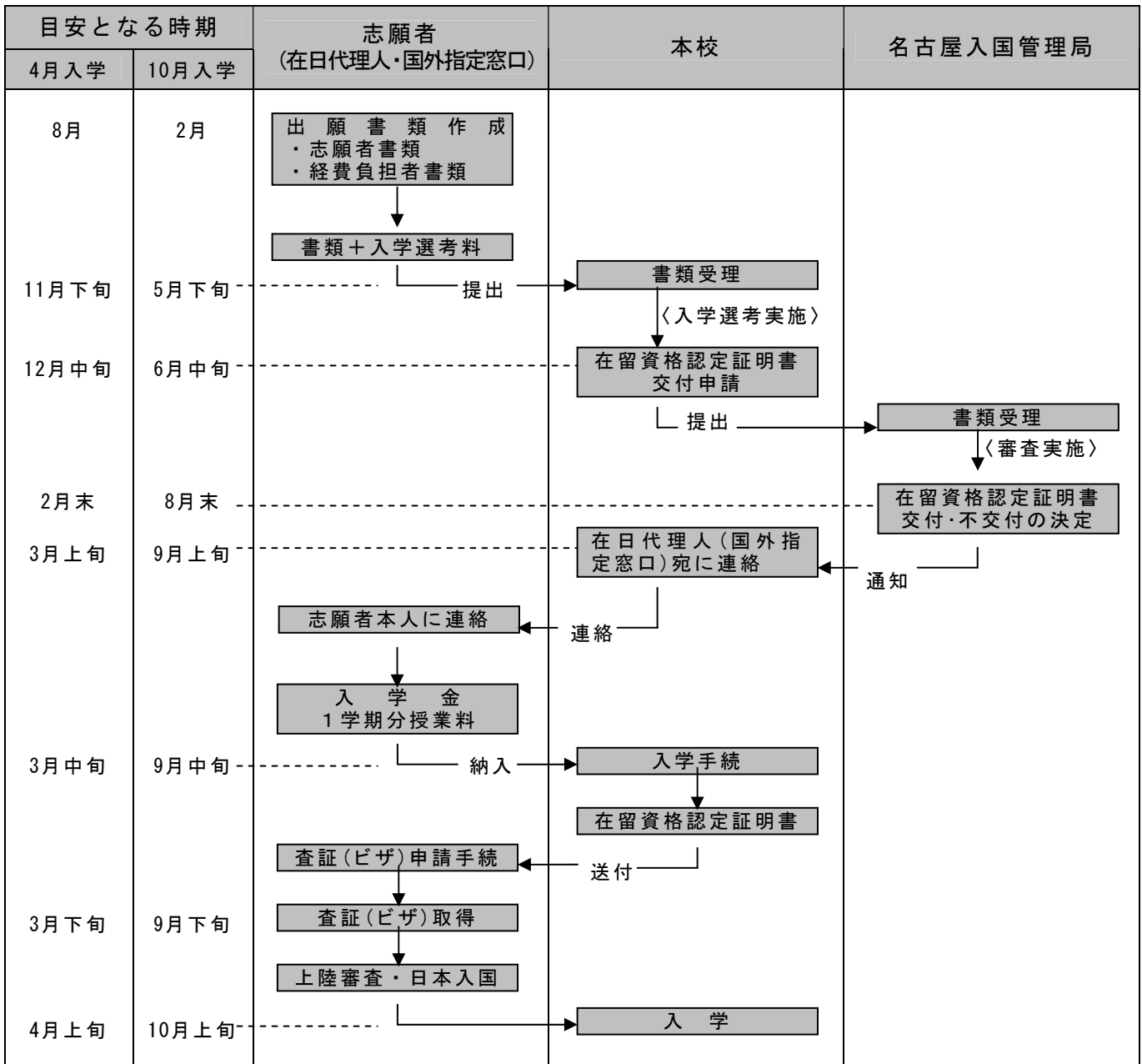
- ① 今までの資産形成の過程と継続的支弁能力を裏付ける資料
  - a) 預貯金が形成された経緯がわかる預貯金通帳コピー(公証されたもの)  
または
  - b) 当該国税務機関が所得税徴収にあたり算定された所得金額の証憑により経費負担者の直近3年間の所得金額を客観的に証明する資料

## 8

書類  
作成上の  
注意事項

- ① 追加提出書類  
入学選考にあたり、上記以外の資料を提出していただくことがあります。
- ② 提出書類・写真の作成・発行時期  
提出していただく書類および写真は、4月入学は入学前年の7月1日以降、10月入学は入学年の1月1日以降に作成もしくは発行されたものを提出してください(ただし、卒業証書は除きます。)
- ③ 入学願書、修学理由書、経費支弁書の記入上の注意  
学校名、会社名などの名称は省略を行わず、正式名称を記入してください。  
所在地、住所は番地まで記入してください。  
該当事項が無い場合は「無」と記入してください。  
書類はすべて西暦で作成年月日を記入してください。  
入学願書は、すべて漢字表記または英文で記入してください。
- ④ 修学理由・出入国歴申告書の記入上の注意  
日本語学習を希望する理由、日本語習得後の計画、日本で進学を希望する場合は進学後の専攻・科目を詳細かつ具体的に説明してください。  
日本への出入国歴は漏らさずすべて記入してください。
- ⑤ 訂正方法  
書きまちがえた場合は、修正液を使わず、書き直したい部分に二重線を引いて消し、その空白部分に正しく記入した後、署名捺印に用いた印鑑の押印(または署名)を訂正箇所に行ってください。訂正箇所が多い場合は新しく書き直してください。
- ⑥ 書類の翻訳添付に関して  
日本語以外の文書は、別紙に日本語の訳文を添付してください。  
\* 訳文はA4判(縦297mm×横210mm)の紙で作成してください。
- ⑦ その他
  - ※ 出願書類は卒業証書など再発行が不可能な書類のみお返しします。出願時に申し出てください。
  - ※ 出願書類に虚偽の記載があることが判明した場合、入学許可後であっても入学を取り消すことがあります。

## 9 入学手続



### <出願にあたって提供していただいた個人情報の保護に関する事項>

学校法人 河合塾学園 トライデント外国語・ホテル専門学校は、出願にあたって提供していただいた個人情報を厳重に取り扱い、適正な個人情報の管理を実施します。

#### 1. 利用対象の個人情報

- ① 出願にあたって提出していただいた書類に記載されている個人情報。
- ② 出願に関する口頭または書面にて応答をしていただいた場合、その応答の内容。

#### 2. 個人情報の利用目的

- ① 入学選考を行うため。
- ② 在留資格を所持されていない方については、法務省名古屋入国管理局長へ在留資格認定証明書交付申請を行うため。
- ③ 入学された方については、入学後の学習・生活指導を行う際の参考資料とするため。

#### 3. 個人情報の訂正・削除

個人情報の訂正・削除を希望される場合は、その旨をお申し出ください。速やかに必要な手続きをお取りします。

#### 4. 個人情報の第三者への提供

個人情報をご本人の同意を得ず第三者に提供することはありません。

#### 5. 個人情報の取り扱いの委託

個人情報の取り扱いの一部または全部を外部の事業者へ委託する場合は、個人情報を適切に取り扱っていると認められる委託先を選定し、適正な管理および監督を行います。

#### 6. 個人情報を提供しない場合に生じる結果

個人情報の全部または一部を提供しないという選択もできますが、その結果入学選考の対象外となる場合があります。

#### 7. 個人情報管理責任者

学校法人 河合塾学園 トライデント外国語・ホテル専門学校 校長

願書提出先・

個人情報の取り扱いに  
関するお問い合せ先

学校法人 河合塾学園

トライデント外国語・ホテル専門学校 日本語学科

〒450-0002 名古屋市中村区名駅4-1-11

TEL: 052-582-1775

FAX: 052-582-1782

<http://www.kawai-juku.ac.jp/j-lang/>

E-mail: nihongo@tc.kawai-juku.ac.jp



入学希望者本人記入 To be filled in by the Applicant

# トライデント外国語・ホテル専門学校 日本語学科入学願書

Application Form to TRIDENT COLLEGE OF LANGUAGES AND HOTEL, JAPANESE DEPARTMENT

<b>志望コース</b> Courses	<input type="checkbox"/> 1年コース 12-Month Course <input type="checkbox"/> 1年半コース 18-Month Course <input type="checkbox"/> 2年コース 24-Month Course		
<b>氏名</b> Name in full	Alphabet: 漢字:		<b>写真</b> Photo (4 cm×3 cm)
<b>国籍</b> Nationality		<b>出生地</b> Place of birth	
<b>生年月日</b> Date of birth	19 年 月 日 Year Month Day	<b>性別</b> Sex <input type="checkbox"/> 男 Male <input type="checkbox"/> 女 Female	
<b>配偶者の有無</b> Marital status	<input type="checkbox"/> 有 Married <input type="checkbox"/> 無 Single		<b>職業</b> Occupation
<b>旅券番号</b> Passport No.		<b>発行年月日</b> Date of issue : 20 年Year 月Month 日Day	<b>有効期限</b> Date of expiration : 20 年Year 月Month 日Day
<b>現住所</b> Present address	Tel Fax E-mail		
<b>本国連絡先</b> Contact in home country			
<b>氏名</b> Name in full	<b>関係</b> Relationship	<b>住所</b> Address	
		Tel Fax	
<b>日本における連絡先</b> (親族、友人、知人など) Relatives, friends or acquaintances in Japan (If any)			
<b>氏名</b> Name in full	<b>関係</b> Relationship	<b>同居予定</b> Residing with applicant はい/Yes いいえ/No	<b>住所</b> Address 勤務先・通学先 Place of employment/school
		(〒 - ) Tel Fax	
<b>在日家族</b> (父・母・配偶者・子・兄弟姉妹など)および <b>同居予定者</b> Family in Japan (father, mother, spouse, son, daughter, brother, sister or others) or co-residents			
<b>氏名</b> Name in full	<b>関係</b> Relationship	<b>同居予定</b> Residing with applicant はい/Yes いいえ/No	<b>住所</b> Address 勤務先・通学先 Place of employment/school
		(〒 - ) Tel Fax	
		(〒 - ) Tel Fax	
		(〒 - ) Tel Fax	
		(〒 - ) Tel Fax	
<b>入寮希望</b> Do you hope to live in one of the dormitories? <input type="checkbox"/> 有り Yes <input type="checkbox"/> 無し No (⇒居住予定地 Where will you live?: )			

**学歴** 小学校から最終学歴まで全てを年代順に正式名称で記入すること。

Educational background: List all schools in chronological order from your elementary school to the last school you attended.

学校名(正式名称) Name of school	住所 Full Address	修学期間 Period of study				修学年数 Years attended
		Year	Month	Year	Month	
(1)		.		~	.	年 Years
(2)		.		~	.	年 Years
(3)		.		~	.	年 Years
(4)		.		~	.	年 Years
(5)		.		~	.	年 Years
(6)		.		~	.	年 Years

**修学年数(小学校~最終学歴)** Total period of education (from elementary school to last institution of education) 年 Years

**最終学歴について** Last or present school information

学校名(正式名称) Name of school	学校の連絡先 Contact information of school	卒業または卒業見込み年月日 Date of graduation or expected graduation
	Tel _____ Fax _____ Home page URL _____	年 _____ 月 _____ 日 _____ Year Month Day

在籍状況 Registered enrollment

卒業 Graduated    在学中 In school    休学中 Temporary absence    中退 Withdrew from school

**職歴・兵役などその他** 上記記載の学歴以外の今日までの経歴を順次空白期間が無いよう記入すること

Work experience and others (including military service): State any activity you have done up to now except the above educational background information. Do not leave out any information. Include periods of unemployment.

所属先 Name of company or other activities	所在地 Location	所属期間 Period			
		Year	Month	Year	Month
(1)		.		~	.
(2)		.		~	.
(3)		.		~	.
(4)		.		~	.
(5)		.		~	.

**日本語学習歴** Previous Japanese study

日本語教育機関名 Name of institution	所在地 Location	学習期間 Period		週時間数 Hours/week	総時間数 Total hours	使用テキストと既習範囲 Textbook(s) used/lessons covered
		year	month			
		自 From	年 月			
		至 To	年 月			
		自 From	年 月			
		至 To	年 月			

日本語能力試験認定の有無 Have you passed THE JAPANESE-LANGUAGE PROFICIENCY TEST?

無し No    有り Yes ⇒ 合格級 \_\_\_\_\_ 級 Level (年度 Year \_\_\_\_\_) 得点 Score \_\_\_\_\_

**日本語習得後の予定** Plans after completing this school

帰国 Return to home country    日本で進学 Enter a school of higher level in Japan  
日本で就職 Find work in Japan    その他 Other ( \_\_\_\_\_ )

以上のことはすべて真実であり、直筆したものです。

I hereby declare the above statements to be true and correct.

日付: 20 \_\_\_\_ 年 \_\_\_\_ 月 \_\_\_\_ 日  
Date Year Month Day

志願者署名: \_\_\_\_\_  
Signature of applicant





# 経費支弁書

申請者

国籍 \_\_\_\_\_ 氏名 \_\_\_\_\_

生年月日 \_\_\_\_\_ 19 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日生 (男・女)

私は、このたび上記の者が日本国に入国した場合、在留中の経費負担者になりましたので、下記のとおり経費支弁の引受け経緯を説明するとともに経費支弁について誓約します。

記

## 1 経費支弁の引受けの経緯

(申請者の経費支弁を引受けた経緯及び申請者との関係について具体的に記載してください。)

-----  
-----  
-----  
-----

## 2 経費支弁内容

私(経費負担者氏名) \_\_\_\_\_ は、上記の者の日本国滞在について、下記のとおり経費支弁することを誓約します。

また、上記の者が在留期間更新申請を行う際には、送金証明書又は本人名義の預金通帳(送金事実、経費支弁事実が記載されたもの)の写し等で、生活費等の支弁事実を明らかにする書類を提出します。

記

(1) 学 費 年間 ¥ 8 6 0 , 0 0 0 円

(2) 生 活 費 月額 ¥ \_\_\_\_\_ , 0 0 0 円

(3) 支 弁 方 法 (送金・振込み等の支弁方法や、外国から現金を携行する場合の予定を明記してください。)

海外送金の場合：送金時期 \_\_\_\_\_

国外から携行の場合：携行者氏名(間柄) \_\_\_\_\_ 携行時期 \_\_\_\_\_ 携行金額 \_\_\_\_\_ 万円

その他： \_\_\_\_\_

経費負担者

職 業 ・ 自 営 業 ・ 会 社 員 ・ 公 務 員 ・ そ の 他 ( \_\_\_\_\_ )

勤 務 先 名 称 \_\_\_\_\_

電 話 番 号 \_\_\_\_\_

年 収 \_\_\_\_\_

自 宅 住 所 \_\_\_\_\_

電 話 番 号 \_\_\_\_\_

申 請 者 と の 関 係 \_\_\_\_\_

氏 名 ( 署 名 ) \_\_\_\_\_ 印

記入年月日 20 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

(注) 無記入の項目がある場合、経費支弁書は無効とみなされることがあります。